ふたかみNEWS
プチトマト

ハピバールでたくさんの**お花**や**野菜**を育てているのをご存じですか？
ひまわり、アジサイ、ミント、プチトマト、ピーマン、オクラ・・・・・。お客様がお花をみて喜んでくれたらなあ、と水やり草引き、頑張っています。
みなさん、ぜひ見にきてくださいね！

社会福祉法人ふたかみ福祉会
〒583-0856 大阪府羽曳野市白鳥3-16-1 木村ビル4階　TEL 072-959-3221 FAX 072-957-1604
Email：futakami@kagayaku-inochi.com　https://kagayaku-inochi.com/company/
発行責任者：石本悦二　編集責任者：関口奈緒美

コロナ禍での作業所

新型コロナウィルスの影響で3月から下請け作業が止まり、販売もできなくなりました。4月には商品が動かなくなり、作業所に来ても作業が出来ないようになっていきました。販売がしたくても外に出れない。命を守る事が一番と思いながらじっと耐えていました。そんな状況をSNSに乗せて「助けてください」と投稿をすると、全国各地の方々から注文が殺到して急に忙しくなりました。なかまや職員にも笑顔が戻りました。働ける事の大切さを目の前で感じた出来事でした。今も外での販売は減っており、止まったままの企業もあります。はびきの園やハピバールでなかまの作ったものを販売していますのでご協力ください。（関口耕）

はびきの園 製菓班 新商品販売

さわやかなオレンジ風味
【オレンジカップケーキ】
¥160

いちじくのプチプチ感がポイント！
【いちじくカップケーキ】
¥120

小さなチョコチップがたっぷり♪
【チョコチップパウンドケーキ】
¥500

チョコチップパウンドがカップに！
【チョコチップカップケーキ】
¥120

見た目も味もさわやか！
【クラシックレモン】
¥150

ご注文お待ちしております
☆072-957-4041☆

7月 物品販売☆イベント

はびきの園

18日（土）葛井寺
10:00～12:00

25日（土）道明寺天満
10:00～12:00

28日（火）滝谷不動
9:00～14:00

※感染症予防のため中止する場合がございます。

■後援会入会及び更新の方々（敬称略）
【２０２０年度５月】
・山出高平　・・・・・以上６口
・片田登志子　・・・・・以上５口
・細川直幸　・・・・・以上４口
・森和寛　井川たつ子　・・・・・以上２口
・長井喜久子　戸田勝浩　阪本真都　寺田恒　寺村義之　・・・・・以上１口
■ボランティア　・・・・であい 様／畑英作 様／細川直幸 様／松倉和代 様／垣内秀夫 様
■アルミ缶回収（５月分）　・・・・990 kg
ありがとうございました

◆ふたかみ福祉会後援会総会と更新のお願い◆

ふたかみ福祉会後援会総会はコロナ禍の下、初めての書面決議という形になりましたが、全ての議案は賛成多数で議決されました。今回で会長が代わり、大畑先生から法人の前理事長である寺村美知子さんが就任することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

後援会員の皆様には、毎年入会更新をして頂きありがとうございます。コロナ禍で事業活動もままならない中ですが、会員の皆様から大いに力を頂き進んでいきたいと思います。今年もよろしくお願い申し上げます。

【個人会費：1口3,000円　団体会費：1口10,000円】
【郵便振替口座：００９４０－５－３２５８９４　加入者名：ふたかみ福祉会後援会】
同封の振込用紙にてお振込み頂けると幸いです。すでに更新頂いた方はご容赦下さい。

「一般社団法人 社会福祉経営全国会議」が発足しました！

「社会福祉経営者同友会」は、大阪の障害・保育・介護などの分野を問わない社会福祉法人が、知恵を出し合い「権利としての社会福祉」を守るために力を合わせて活動をしてきました。ふたかみ福祉会もこの「同友会」に賛同し、ともに活動しています。この「同友会」が、社会福祉の危機ともいえるこの時期に、今までの大阪だけではなく、全国で連携することが必要だと2018年に「全国組織結成準備会」を発足しました。そして今年4月30日に「一般社団法人 社会福祉経営全国会議」が設立されました。

コロナウイルスが蔓延する中、医療制度がそこで働く医療従事者を守られるものではないことが浮き彫りになった一方で、社会福祉事業がインフラであることも明確になり、医療・福祉制度の充実が求められます。誰もが安心して暮らせる社会をめざして、私たちはこの「社会福祉経営全国会議」に賛同し、社会福祉の発展のために、これからともに歩んでいきます。

（関口な）

「不安な気持ちに手をさしのべてくれました」

2月初めころから、マスクやアルコール消毒液が、どこをさがしても「売り切れ」状態でした。私たち社会福祉施設で常に扱っているものが購入できなくなり、これからどうすればよいのか、と頭を抱える日々が続きました。

そんな中、日頃よりお世話になっているケアマスター様から消毒液、4つの団体（一般社団法人 Get in touch、NPO法人 ロータス32、（株）ヘラルボニー）が立ち上げたプロジェクト「#福祉現場にもマスクを」からマスクをたくさん寄付いただきました。心から感謝いたします。

（関口な）

倉庫を譲ってください

はびきの園の木工班でいくつかの下請け作業を行っています。最近はたくさんの仕事をいただいてありがたい限りです。商品の数が増えて喜んでいますが、置き場所が無くて困っています。『小さな倉庫』が余っている方がいらっしゃいましたら、譲ってください。内容を見させていただいて引き取れるか判断をさせていただきますが、引き取りはこちらで行います。下請けの商品を置いて置くために使用します。雨漏りがしない、入り口の間口は100㎝程度、高さは中に人が入る事のできる程度を希望しています。

使わない状態でお持ちの方がいらっしゃいましたら是非ご連絡ください。

連絡先
072−957−4041
はびきの園　担当：関口

はぴサポート実習近況

就労移行支援事業所はぴサポートでは、一般就労を目指す利用者が日々訓練に励んでいます。今年4月に利用者3名でスタートしましたが、1名が就職されたことで今現在は2名の利用者が在籍しています。

訓練内容は、軽作業を中心とした施設内実習、PCソフトを活用しての入力・検索練習、マナー講座、企業(施設)での実習等を設定しております。その中で、新たな実習先として法人内にある大西記念センター内の建物の清掃実習(週1回程度午前中)を行わせて頂くことになりました。

先般のコロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発令を受けて、日頃お世話になっている実習先への出向が中止される状況の中での実習は非常に貴重な機会となりました。感染拡大防止の観点より、当事業所においても居宅における訓練を2週間程度の期間に亘って取り組んできましたが、あくまでも実地において業務内容に沿った形で訓練を行うメリットに勝るものはないと感じます。継続的な取り組みにより力を付けていって下さればと思います。

大西記念センターの実習では、ショートステイ、グループホーム内の共用部(トイレ、廊下、洗面台、窓)で日毎に範囲を決めて清掃を実施しております。広範囲の取り組みになりますので、まずは掃除の手順や道具の置き場所を覚える段階が必要になります。そして今後は丁寧に取り組むことを意識しながらも、少しずつでもペースアップして決められた時間内に終えられるように、利用者個々の課題に向き合ってスキルアップを目指していきます。

（東）

「トリプルメニュー♪」

はびきの園・ハピバールのなかまが毎日楽しみにしている給食！

給食では毎月「セレクトメニュー」があります。二つのメニューから好きな方を一つ選ぶという大好評企画です。これは決められたメニューを食べる経験以外に、二つのメニューから一つを選ぶという経験をして欲しいという思いから始まりました。当時はガイドヘルパーなどの制度もなく、給食は家族と離れて食事をする大きな大きな一食でした。

セレクトメニューでは、自分の番が来てもどちらか一つを選ぶことが出来ず固まってしまうなかま。「一つなんて選べない！」という風にトレーにどちらのメニューも乗せてしまうなかま。本当に色々な表情を見せてくれました。私たち職員もそんななかまの表情に驚いたり笑ったりと一緒に楽しませてもらっています。

楽しみの「セレクトメニュー」ですが、三つの内から一つを選ぶ「トリプルメニュー」が時折計画されます。

皆の楽しみは倍増です♪6月10日（水）は、パスタの日でした。定番の「ミートパスタ」、大人な「ペペロンチーノ」、おしゃれな「あさりのクリームパスタ」の3種類！定番が一番人気かと思っていた職員の予想を大きく反し、三品とも同じくらいの人気でした！いつも楽しみを作って下さる、厨房の皆さん、ありがとうございます！

（田邊と）